



Canadian  
College



コーププログラム  
学生体験記

# Canadian College

## コーププログラム学生体験記



Canadian  
College

2008年創立

### 専門コース

- ビジネス
- 国際貿易 (FITT)
- ホスピタリティ (AHLEI)
- プロジェクトマネジメント
- インフォメーションテクノロジー (IT)
- デジタルマーケティング
- コーププログラム

### 語学コース

- 一般英語 (Smart English)
- ビジネス英語
- 大学進学準備 (EAP)
- IELTS準備

Canadian Collegeでは、各業界の団体や企業の資格試験対策、認定科目を提供。国際資格の取得も可能です。



国際貿易

ホスピタリティ

プロジェクトマネジメント

インフォメーションテクノロジー (IT)



### コーププログラム学生体験記

#### 国際貿易プログラム

International Trade & Co-op Diploma 2年

Trade Management & Co-op Certificate 1年

#### ビジネスプログラム

Business Management & Co-op Diploma 1.5年

Business Management & Co-op Certificate 1年

#### ホスピタリティプログラム

Hospitality Management & Co-op Certificate 1年

Hospitality Marketing & Sales with Co-op Certificate 6ヶ月

#### プロジェクトマネジメントプログラム

Project Management & Co-op Diploma 2年

#### ITプログラム

Information Technology & Co-op Diploma 2年

## International Trade & Co-op Diploma

---

KATSUHITO KIKUTAさん

もし、Coop留学をしてみたいと思っていたらぜひ挑戦してみてください。海外で学校に行きさらに仕事をするという事はとても大変な事だと思いますが、留学中にした経験はいつか何かの形で役に立つと思います。自分が2年のプログラムにを通して感じたのは、英語力は有ればあるほど有利になる傾向がある。そして、日本でアルバイトも含め、職歴があった方が仕事は見つけやすいことです。英語力は言うまでもないですが、カナダでは経験を重視される傾向があるので、Coop留学に興味を持ったら、勉強したいコースに関連した仕事、ボランティアなどを経験しておくと思えます。正直、大変な事が多いCoop留学ですが、人生は1度しかないのでもやれば良かったと後で後悔しないためにも、気になっているのであれば挑戦することをお勧めします。

### International Trade & Co-op Diploma 2年



コープ先: コープ先: 生活雑貨・食品輸入販売会社

商品のピッキング、ラベリング、注文書確認、郵送など

---

## Canadian Collegeを 選んだ理由

日本では貿易に関連した業界で働いており、留学を考えた際に自分が働いていた業界に関連した事を勉強できることを知りました。この**Co-op**を通してスキルアップを考えられる事、さらに留学するのであれば、できるだけ長く海外に滞在したかったので2年間あるこのDiplomaのコースは、条件にとっても合っていました。

---

カレッジの生活を通して、様々な経歴を持った人達に出会えたこと。国籍は勿論、年齢も様々な人がクラスメイトもいて、その人達の話聞くのはとても面白かった。特に自分の国で仕事をしてきた上で、カナダに来た自分と似たような境遇の人の話を聞くのは興味深かった。比較的年齢が若い人達とも話したり、遊ぶ機会もあり、現在の流行のものなども教えてもらったりして、日本にずっといたら経験出来ないことをカレッジの生活を通してする事ができました。

---

一番の思い出

---

---

## 一番印象に残っている 科目や授業内容

---

### Intercultural Communication

これらのコミュニケーションの授業は色々な国籍の人たちがいるカナダでは、**仕事のみだけでなく私生活でも役に立った**と思います。それぞれの**国ごとの会話の方法**（代表的なのは、日本は間接的に物事を伝える傾向が強いが、北米では直接的に伝える傾向がある）や**ジェスチャーの意味**（首を振って頷く動作が、日本ではYESの意味になるが、ある国ではNOの意味になる）の違いを知ることが出来たのは、**さりげなくカナダでの日常に役立っている**と思いました。面接や同僚との会話の時に気をつけたり、その違いを他の国籍の人と会話する際の種にする事もできました。**カナダだからこそ役に立った授業**だと思います。



---

## コープ体験

---

日本のお菓子を日本から輸入して、主にバンクーバーにある日系、アジア系のスーパーマットに販売をしている会社で働きます。自分が担当している主な業務は**倉庫で商品のピッキング、ラベリング**、お客さんからのオーダーとピックアップした**商品が間違っていないかのチェック、デリバリー**をしています。さらに、およそ月に1回、日本から船で大量のお菓子が輸入されてくるので、その荷下ろしも行っています。初めの頃は倉庫のどの場所にも何が置いてあるのかわからず探すのに時間が掛かったり、お客さんによってラベルの貼り方を変えなければならないなどのルールがあり、仕事を覚えるのが大変でした。**職場では日本語、英語両方使う**ので英語で仕事を教えてもらう場合は仕事を覚えること、英語を使うことで2倍エネルギーを使いました。デリバリーでは車を運転する必要がある為、カナダの交通ルールや道などを覚えなければならず、さらに運転する車も乗用車と比べると大きいので初めの頃はとても緊張しました。お店によってはデリバリー時間の希望、商品を下ろす場所のルールもあり、それらを間違えるとトラブルに繋がるので、**予め同僚に情報を教えて貰い**ミスしない様にしていました。今ではある程度仕事も慣れ、倉庫での仕事はスムーズに行う事ができ、同僚と会話をするなどして余裕を持って仕事ができています。デリバリーではお客さんにも顔を覚えてもらい、お店に着いたら、お客さんと話しながら仕事をして外国らしい雰囲気の仕事をしている気がします。

---

## 就職まで

---

現在の職場はカレッジからくる求人で見つけましたが、主にIndeedや日系のウェブサイトを使って仕事探しをしました。気になった仕事でウェブから応募し相手からの返事が遅い、来ない場合は**直接伺って履歴書を渡す**などもしました。現在の職場の面接は全部で2回あり、全て電話での面接でした。1回目が人事担当者、2回目が社長との面接でした。電話面接の場合ですが、**自分の履歴書をパソコンの画面に表示させながら面接**すると良いと思います。慣れない英語でさらに電話での面接で、履歴書に書いた内容が思い出すことが出来ないことがありました。その場合に**パソコンで履歴者を開きながら面接**をすると、メモや台本の様に使えて落ち着いて進めることが出来ました。



---

## 大変だったこと

---

仕事探しの時は特に実感しました。自分が採用されなかった時、1番最初に考え付くのは、**もっと英語が使えたら採用されたのではないかと**いつも思いました。その場合はなるべく早く、その時理解出来なかった、伝えられなかった英語を思い返し**復習**する様にしました。理解出来なかった質問の場合、使っていたと思われる単語などを予想して調べ、どのような質問していたか確認する様にしています。自分が喋れなかった場面の場合、**もう1度自分で言いたかった文**を考えます。その後、その文に使われている単語などが合っているか調べたり、ChatGPTに聞いてみたり、英語が流暢な友達にこの表現は自然か確認し、最後に**シャドーイング**の様に口に出す様にしています。そして、次の面接などで似た様なことで躓かない様にしていました。また、**街を歩いている時や、レストランにいる時に英語の会話が聞こえたらその会話に耳を傾け、聞き取れる事ができるか挑戦**したりします。そして聞き取れていたら**自分を褒めてなるべく自分に自信をつける**様にしています (笑)

# International Trade & Co-op Diploma

MASAKI KATADAさん

12週間

スタート時 ENG 125



International Trade & Co-op Diploma 2年



コープ先: 空港内小売店

倉庫担当者として、入荷、運搬、品出しなど

## Canadian Collegeを 選んだ理由と 一番の思い出

国際貿易コースがあるカレッジに絞って探していましたが、各カレッジのHPや雑誌等を拝見した際に、**Canadian College**が特に国際貿易コースに力を入れているように見受けられ、また留学エージェントからお薦めされたため選びました。一番の思い出は、テスト前日に空き教室で勉強し、午前0時過ぎに帰宅したことです。

語学コースでは、英語を聞く、話すことに慣れることができました。また多少ですが、**カレッジ入学前に友達を作ることができました**。カレッジでは、Speaking and Presenting 英語力への不安から正直選択したくない科目でしたが、そこを**敢えて履修**しました。**人前に立って英語でプレゼンする度胸、自信が身についた**気がします。

## 一番印象に残っている 科目や授業内容

## コープ体験



バンクーバー空港で、Stock positionで**注文管理**や**在庫管理**、**店舗作業**に加えて**新店舗の立ち上げ**まで経験しました。小売店で働くことは初めてでしたが、**消費者への対応や関わり方を学べたこと**、**英語環境で仕事できたこと**はとてもいい経験になりました。ただ、空港のセキュリティ内に入るために日本から**犯罪経歴証明書**取得しなければならなかったり(届くまで2ヶ月以上かかりました)、過去5年間の**経歴証明**が必要だったり**とセキュリティが**嚴重すぎて心折れそうになりました。また**空港内**を行き来することも多いポジションだったので**体力的にも大変**でした。

---

## 就職まで

---



IndeedとLinkedinに登録していましたがLinkedinの使い方がイマイチわからなかったので、ほとんどIndeedで応募していました。進め方としては、まずは**面接に慣れる必要がある**と思ったので、(言い方悪いですが)適当に応募し**面接まで進んだ企業で面接練習**をしました。大体1日に20~30社応募していたと思います。何か面接を経験すると聞かれる質問や受け答えの内容が固まってくるので、そこから自分のコースに関連する職種や業界の職への応募を始めました。就活を通して苦労したことは、**自分の思いや価値を正しく伝える**ことでした。日本語では簡単に伝えられることも上手く言葉に出来なかつたり、理解されていないように感じることも多々あり、毎回のようにもどかしく感じていました。またこれは個人的な感覚ですが、**自分の経歴の応募した企業(業種、業界、ポジション)との親和性**について、(日本の就活と比べても)より**重要視**されるように感じました。経験のある業界、業種が同じでも扱っていた人材が異なるため採用見送りとなることが何度もありました。準備していてよかったことは、面接練習もそうですが、**履歴書とカバーレターの完成度を上げた**ことでした。初めはネットから引っ張ってきたフォーマットを使っていましたが、**カレッジのコープスタッフに何度も相談し変更を加えた**ところ、面接まで進める数が**格段に**上がりました。



---

## 大変だったこと

---

全国から利用者が集まりますし、例えばコミュニケーションエラーによってお客さんが搭乗に間に合わないといったことが発生しかねない職場でしたので、**コミュニケーションを正しくとる、適切に対応**しなければならないといったプレッシャーのようなものがありました。

# International Trade & Co-op Diploma

YUKIさん

留学はあくまで手段であって、ゴールではありません。留学を通じて何が得たいのか、その先を考  
えることが大事だと思っています。どんな結果であれ、留学という経験は大きな財産になります  
ので、みなさんの理想が叶えられるよう応援しています。

International Trade & Co-op Diploma 2年



コープ先: インテリア雑貨店 Merchandise Associate

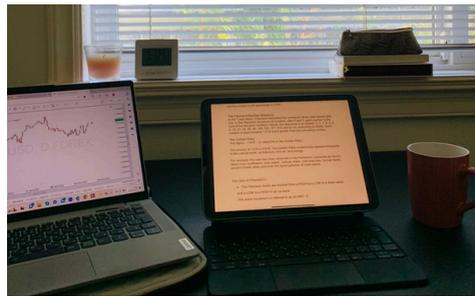
## Canadian Collegeを 選んだ理由

これまでの社会人経験を踏まえて、専門性を身につけた  
く、国際貿易のプログラムを探していたところ、  
Canadian Collegeが提供されていたため選びまし  
た。

志の高い友人に出会えたことです。ただ資格や学位取  
得のために勉強するのではなく、この先自分はどう生  
きたいのか、自己実現のためお互いに切磋琢磨し合  
える友人と出会えたことが1番の思い出です。

## 一番の思い出

## 一番印象に残っている 科目や授業内容



FITT International Sale and Marketing 3時間のテストを受ける代わりに、商品をひとつ決  
めてカナダから他の国に新規展開をするためのプランを作成しました。元々日本でも市場調査や  
商品分析などの業務に携わっていましたが、海外でのデータ収集の仕方や英語でのプランニング  
の書き方を学べたのは、留学を終えた今でも役に立っています。



---

## コープ体験

---

ハイエンドのインテリア雑貨店で**Merchandise Associate**として、店舗の在庫や価格チェック、 SHIPPINGの手配、レイアウトの変更など多岐にわたる業務を並行して行っていました。毎月1回マネージャーとの1 on 1を通じて、日々の取り組みやチームメンバーとの関係性、業務効率化について考える機会もありました。年齢層も人種も幅広く、お客様も含めてコミュニケーションを取る頻度がとても多かったものの、内向的な私でも馴染めるくらい居心地の良い職場でした。

---

## 就職まで

---

日本での経験に沿った職種でコープ先を探していました。IndeedやGlassdoorを中心に求人サイトを見つ、Googleマップでも気になる会社がないかチェックしていました。面接では基本的な自分の情報とこれまでの日本での仕事経験がどのように活かせるのかについては事前に準備しておいたので、よかったと思います。一方、人種や多様性に関するカナダならではの質問もあり、日本での面接では経験することがなかったので新鮮でした。

業務の幅が広がったのと、商品知識を英語で習得しないといけないことが1番大変でした。研修期間も短く、働きながら慣れるしかなかったため、初めは右往左往していました。加えて、トランシーバーを使ってコミュニケーションを取ることが多く、英語で話すことに慣れていない私にとってはとてもハードルが高かったことを覚えています。それでも慣れていくしかなかったので、わからないことは周りに聞いて、ひとつずつ覚えていきました。周りとは話すことで、メンバーの人柄を知れたので、自分がハードルだと感じていたことも乗り越えられていたように思います。

---

## 大変だったこと

---

# Trade Management & Co-op Certificate

AYANAさん

留学生活は楽しいこともつらいこともあると思います。無駄な経験はひとつもなく、  
全ての経験が今後の自分の成長に繋がると信じてお互い頑張りましょう！

Trade Management & Co-op Certificate1年



コープ先: 物流会社 営業、広告、ソーシャルメディアマーケティングなど

## Canadian Collegeを 選んだ理由

元々日本で国際貿易系の企業で働いており、カナダで英語で国際貿易を学び、さらに知識を深めたいと思いきその  
コースがあるCanadian Collegeを選びました。

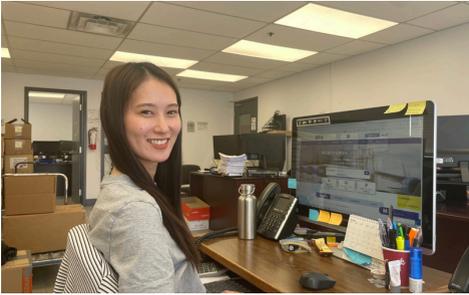
様々なクラスでのプレゼンテーションです。元々人前で話すことが苦手でしたが、6ヶ月の間に授業で**何度もプレゼンテーションを行う機会**がありました。回数を重ねるうちに、話し方や伝え方のコツを覚え、最後のプレゼンテーションでは堂々と人前で話すことができるようになり**自分の成長**を感じました。グループでのプレゼンテーションでは、**他のメンバーと協力して作り上げたこと**もとても良い思い出です。

## 一番の思い出

## 一番印象に残っている 科目や授業内容



FITTの資格に関する授業です。日本で貿易に関する仕事をしていましたが、**授業では知らないことも多く学ぶことができ**、当初の目的通り更に知識を深めることができました。FITTの資格試験に合格したときは、とても嬉しかったです。



---

## コープ体験

---

日系の物流会社のバンクーバーオフィスで**Sales & Marketing**として働いています。元々日本でも同様の職種で働いていましたが、**カナダ**ならではの**ルールやビジネススタイル**に慣れるのに始めは苦労しました。今も日々試行錯誤ですが、**文化の違いを楽しみながら**働いています。

---

## 就職まで

---

仕事探しは自分が想像していたより大変でした。毎日**2社以上アプライ**すると自分で決め、毎日様々な求人サイトを閲覧しました。本格的な仕事探しを初めてから採用まで1ヶ月ほど掛かりました。レジュメは学校のアドバイザーに見ていただいたり、カナディアンの人にもチェックを頼み何度も修正しました。面接は日本よりカジュアルな印象でした。

Sales & Marketingというある程度の結果が求められるポジションで、プレッシャーを感じることもあります。それでも**カナダスタイルなら営業とは何か？と自分の中で考え、工夫し、チームの仲間の協力も得ながら**日々乗り越えています。

---

## 大変だったこと

---

## Business Management & Co-op Diploma

TORUさん

3現地の方と現地で生活することは大きな発見、新たな価値観を見つけることが出来ます。もちろん簡単な決断、行動ではありませんし、異国の地で学ぶ、働くことは大きな困難にも直面します。しかしそれ以上の刺激や喜びをも見つけることが出来ます。最も大事なことは準備だと考えているので、これから海を渡ることを考えている方はしっかりと英語力を磨いて、こちらで多くの方々とコミュニケーションを取ってください。そして知らない世界にどんどん足を踏み入れてください！

語学コース12週間  
スタート時 ENG125



Business Management & Co-op Diploma 1.5年



コープ先: ファッションブランドストア  
セールス、カスタマーサービスなど

### Canadian Collegeを 選んだ理由

まずは現地の生活に慣れる時間があつたことと、英語での授業になれる時間があつたことが大きく役立ちました。一日中英語という環境では最初のうちは頭がついていかなかつたので、Collegeでの3時間の授業にいきなりはついていけなかつたと思います。また、**ディスカッションを通して他の文化圏の方々の考えを知ることが出来たことは、自分が海外の学校に入ることが出来たんだという喜びを感じました。**

コープが出来ることと、立地の良さが魅力的でした！また規模も大規模ではなく中規模ということで多くの人とより深く関われると思ひ、Canadian Collegeを選びました。実際にコースを受講している人みんなが顔見知りというような、**アットホームな環境で勉強ができたことはすごく良かったと思ひます。**

### 語学コースの受講で 役に立つたこと

### 一番の思ひ出

様々なバックグラウンドを持つ人と共同で課題を行つたり、当然その中で文化的な摩擦もありましたが、それらを乗り越え一つ一つの課題をこなしていったことは大きな思ひ出です。実際にCollegeで仲良くなり、未だに関係が続いている友人も出来たのでとても有意義な時間だつたと思ひます。

## 一番印象に残っている 科目や授業内容



**Business Law** の授業で**自分のビジネスプランを立てたこと**が印象的でした。自分のビジネスプランを考え、さらにそれをプレゼンという形で周りに説明できるように落とし込み、それを英語で話すことは、思った以上に難しいことでした。特に自分は趣味である楽器演奏（クラシック音楽）に関するオーケストラのセルフブランディングという内容のプレゼンで、そもそも取っ付きにくい内容である上、日本人のように”聴く”文化ではなく”対話”する文化圏にいるということで、プレゼン中常に何かしらの反応が返ってくることを想定しながら、それでいて魅力的なプレゼン資料に仕上げることは難しかったです。しかし**自分のビジネスプランを可視化できる機会**であること、言い換えれば**自己表現できる重要な機会**であったため、非常に楽しくも取りかかれました。ちなみにこの時作成したプレゼン資料は、後に少し改作した後、現地のオーケストラへの採用メールに添付し、自己PRとして使用したりと後々にまで役立つものになりました。

## コープ体験

アウトレットにある**ファッションブランドストアにてSales Associate**の仕事に就いていました。Japanese Speakerで採用されたものの、実際の接客はほぼ英語なので英会話の練習にもなり、また多くの国籍の方とお話できたのがとてもよい経験になりました。

就職活動が最も難しかったです。現在仕事がなかなか見つかりにくいことと同時に、自分はより狭く領域を絞っていたので（英語力がかなり求められるということもあり）他の友人よりも仕事を得ることがなかなか出来なかったです。しかしここで**自分の芯をずらしてしまっ**ては、**ここに来た目的までもが変わってしまう**と思ったこと。そして**自分の強みは何かを改めて見つめ直す**ことで取り組み方を変えました。自分は英語力は他の国から来た人たちよりは強くない、しかし日本で働いた経験があること、そして**日本人の勤務態度が非常に現地の人たちからは評価が高い**ことに気がつき、検索方法を変える、自分の面接での答え方を変えるなど**アプローチ方法を変えていき、最終的に職を得ることが出来ました**。

## 大変だったこと

## Business Management & Co-op Diploma

KOHEIさん

初めは文化の違い、英語力などで苦労して適応するまでは辛い時期があると思いますが、日本人の留学生を含めたほとんどの方が体験しているので、積極的に友達を作ってください。そして、お互いの事など話す内に自分の中に色々な価値が生まれて、カナダのすきな部分ができると思います。

語学コース 36週間  
スタート時 ENG110



Business Management & Co-op Diploma 1.5年



コープ先: 日用品・生活雑貨販売会社  
セールス、在庫管理など

### Canadian Collegeを 選んだ理由

自分は英語力がゼロで留学を決めたので、語学学校とカレッジが併設されており、尚且つカレッジに入ってからしっかり学べる環境を探していました。Canadian College は他学校のカリキュラムと比較して、教育レベルがしっかりされていると感じ、選んで頂きました。

Conversationが多かった為、プレゼンや質問に答える時に英語で話す恥ずかしさが消え、自信を持って発言することができました。Reading やListening も重点的に授業でしてくれる為、カレッジに入って全く付いていけない状況がなかったのが役立ちました

### 語学コースの受講で 役に立ったこと

### 一番の思い出

他国の人と授業外で積極的に交流をして、楽しい時間や辛い時間を一緒に過ごし、記憶に残る貴重な経験をしたことが一番の思い出です。



---

## 一番印象に残っている 科目や授業内容

---



どの授業も魅力的で**全ての科目が印象に残っております**。ほとんどの授業内容は**日本の一般的なスタイルとは全く別で、プレゼンテーションや授業内のディスカッションが含まれている授業が多く、他国の働き方や考え方が学べ、そこが一番印象に残っております**。この経験を得られたことで、いい方向に日本で**自分が持っていた価値観が変化しました**。例えば、**ライフバランスの考え方、精神的な考え方**など、海外に留学を行っていなかったら、得られない経験をしたと感じております。

---

## コープ体験

---



私はSales associateのポジションで日用雑貨販売会社で働かせていただきました。**他国の方が80%**を占めていたので、**働き方の違い**などを学びました。日本だと募集要項に書いてなくてもしないといけないのが一般的ですが、カナダだと**断ることができストレスがたまらなかった**です。体調が悪い時なども、無理して行く必要がなく休みやすい環境づくりがされており、**すごく働きやすかったです**。また、初めて入った時にすぐに話しかけてくれる為、疎外感もなく、尚且つ**相手のマインドを尊重しながらお互い話す**為ストレスフリーで働くことができました。

---

## 大変だったこと

---

自分が指示をしないといけない時に、**日本だと当たり前の事が他国では当たり前ではなく、そこをなぜする必要があるのか、など例に挙げて英語で説明しないといけない**為そこが大変でした。一回では伝わらなくても何回も自分が知っている単語を用いて、**根気強く笑顔で説明し、英語を教えてもらいながら関係値を築きました**。

## Business Management & Co-op Certificate

MAYUさん

私の留学生活はどちらかと言うと楽しいとは言いきれず、困難や苦労ばかりであったと感じますが、今は一年前予想もなかった道に進むこととなりました。

**Business Management & Co-op Certificate 1年**



**Business Administration Certificate**

コープ就労の条件が満たされなかった場合には、単位を取得した科目が該当するプログラムの修了書が授与されます。



**就職先: クルーズ船\* / アートオークション販売スタッフ**

\* US資本企業ならびにカナダ国外での就労となるため、コープ対象外

### Canadian Collegeを 選んだ理由と 印象に残った科目

受講科目を選択できることで、他プログラム在生者と交流ができることが魅力でした。経済学では、基礎的な内容でありながら深い理解ができて満足しました。また生徒が興味を持ちやすいような授業を作ってくれていました。

### コープ体験



以前から聞いていた通りに、またそれ以上にハードでした。

私の場合は、日本での社会人経験もあり、キャリアに自信を持って臨みましたが、思うようにはかなわず苦労しました。履歴書を大量に送って応募母数を増やすことから、困難だったと思います。結果的にCo-opへの適用はなりませんでした。クルーズ船でのクルーの仕事をする事となりました。船内にあるアートギャラリーでオークションを行い、作品を販売する仕事です。高額な商材であり、日本マーケットでは簡単には売上を作ることはできません。どのようにしてお客様の信頼を得るかを学びました。英語典型文を使用するのみではこなせない仕事のため、今まで以上に語学レベルを求められました。また仕事での接客以上に、クルー同士でのコミュニケーションが欠かせません。24時間一緒にいるチームとなるので、オンもオフも自分の言いたいことを誤解無く確実に伝えられるよう努めました。時に疲れてしましますが、時間をかけて、さらに語学力を磨くことができる良い機会となりました。仕事を辞めて、日本での安定した地位を捨てて、カナダで「何物でもない自分」になりました。だからこそ、見えた苦労や気づきがあったと考えています。それらを超えて、日本にいた以上に視野が広がったと感じ、今後の人生にこの経験が役立つことを期待しています。

# Project Management & Co-op Diploma

RIKO HIBINOさん

Canadian CollegeのProject Managementコースは、受講後にすぐにカナダの社会、会社で活用できる知識と実践に近いたくさんのカリキュラムを用意してくれています。また、座学の内容は、PMPの試験対策としても非常に有効です。どの会社にもビジネスを維持拡大するためにプロジェクトは存在し、そのプロジェクトのリーダーとチームが必要です。これからプロジェクトマネージャーになりたい方、また、どのようなキャリアを歩みたいのかまだ決めきることができない方、どちらの方にもこのコースはおすすです。

語学コース 4週間  
スタート時 ENGL130



Project Management & Co-op Diploma 2年



コープ先: 電気工事関連物品の卸売業者  
プロジェクトコーディネーター

## Canadian Collegeを 選んだ理由



Project Managementのコースを開設している数少ない学校であることに加え、Co-opも一緒に経験できる点に魅力を感じました。

## 一番の思い出

様々な国籍のクラスメートと授業を受けることで、彼らに負けないよう**自分の意見を持つ**ことができたことです。日本での授業は講義形式が多く、“聴く”ことがメインだったと思います。しかし、多国籍のクラスメートと一緒に授業を受けることで、あらためて**“自分の意見を発言すること”の大切さ**を学びました。正解、不正解ではなく、**自分はどう考えるのか**、それはなぜか、臆せず発信し続ける彼らからたくさんの刺激を受けました。1回、1回の授業で自分は何を吸収できたかよりも、**どんな意見を述べる**ことができたかに重きを置くことで、インプットとアウトプットの両方を実践することができたと思います。



---

## 一番印象に残っている 科目や授業内容

---

**Operation Management (運営管理)**のクラスです。まず初回のクラスでグループ（4-5名）を作り、企業を想定したビジネスを検討します。セメスターを通して、Project Charterの作成に必要な項目を順に学び、最後はプレゼンテーションを行うというものです。細かくプロジェクトに必要な要素学べるだけでなく、**実際のビジネスを想定しながら、コストや利益の計算を行う**という点は非常に臨場感がありました。また各グループのビジネス案も非常に魅力的で、とても内容の濃いクラスだったと感じています。

---

## コープ体験

---



モントリオールに本社がある電気工事関連物品の卸売会社で、**プロジェクトコーディネーター**として働きました。流通業界であることから、主に新設、改築の建物や工事に関わる電気工事関連の物品の調達、管理を行います。クライアントと販売業者の間に立ち、**80件（10億円相当）のプロジェクトの進捗管理**を任せられました。大学、病院、大型ビル、発電所、ショッピングモール等、バンクーバーの新たな建設工事の多くに携わることができたので、**勉強したことを実践として活かせる機会**を得られるだけでなく、実際に**プロジェクトの完成品を目にすることができる**という点に大きなやりがいを感じました。

---

## 就職まで

---

数種類のレジュメをあらかじめ用意し、職種に合わせて使い分けるように工夫しました。日本でのバックグラウンドが電力会社であったため、エネルギー関連の仕事に応募する際は、エネルギーの内容を濃く表したレジュメを使い、日本で広報業務に携わっていたことから、イベント関連会社に応募する際は、職種やその経験に重きを置いたレジュメを活用していました。また、掲載されている情報の中で”**Job Description**”(職務内容)には必ず目を通すようにし、その掲載文の中で活用されている語句やツールの名前を活用、修正することを意識しました。



---

## 大変だったこと

---

わたしの支店は、全員がカナディアンということもあり、最初の数か月は彼らの話すスピードに慣れること、また業界用語、会社のシステムを覚えることに苦労しました。さらに、各会社のPM(プロジェクトマネージャー)やエンジニアと一緒に仕事をするところから、自分の実力が十分であることを証明するために、メールの返信や質問や依頼事項への対応速度に気を付け、慣れてきた頃からプライベートの時間を使って、CAPMとPMPの資格取得に重きを置くようにしました。PMPを取得したこと、レスポンスの速さを評価されることが多くなり、今はクライアントからプロジェクトの管理を指名されるようになったことで、少しずつ自分の成長を実感できるようになっています。

\*CAPM(Certified Associate in Project Management)certification (就労経験不要)  
PMP(Project Management Professional) Certification (要就労経験)

# Hospitality Management & Co-op Certificate

K.H.さん

留学中は思ったよりもあっという間に時間が過ぎます。期待と不安でいっぱいだと思いますが、「きっとなんとかなる!」という気持ちでぜひ色々なことに挑戦してみたいです。大変なこともたくさんありますが、かけがえのない経験をもらえると思います。もしも「なんとかならないかも!」と思ったら、Canadian Collegeのオフィスに行ってみてください。絶対に誰か助けてくれます!

## Hospitality Management & Co-op Certificate 1年



コープ先: ホテル フロントデスク・カスタマー対応

## Canadian Collegeを 選んだ理由

Canadian Collegeは多国籍で多くの生徒さんが在籍していること、学内にレストランがありアルバイトやCo-op就労が可能なることを聞き、この学校を選びました。私の留学の目標として、留学中は英語の会話能力を伸ばしたいということと、就学期間中もアルバイトをして生活費を自分で賄いたいという目標があったので、Canadian Collegeはピッタリだと感じました。また、Co-op就労サポートが手厚いことも魅力的でした。



## 一番印象に残っている 科目や授業内容

最も印象に残っているのはビジネスマネジメントの授業です。カナダ式の履歴書やThank you letterの書き方や面接対策、さらには仕事探しのコツや職歴を増やすコツまで、カナダでの生活に必要な知識を教えてもらいました。当時、私はまさに仕事探しの真っ最中だったので、授業内で履歴書の添削をしていただけたのがとても助かりました。Co-op就労支援が手厚いという評判は事前に聞いていましたが、ここまでしていただけるんだ!と驚いたのを覚えています。

---

## コープ体験

---



BC州のTerraceという小さな田舎町にあるホテルで、**フロントデスクとして電話やカウンターでのお客様対応**をしました。Co-op先となったホテルはCanadian Collegeから紹介して頂きました。面接のために、**動画を見たり友人と練習したりしていたのが功を奏して**、面接自体はとてもスムーズに進みました。バンクーバーと違ってTerraceには移民はほとんどおらず、住民のほぼ全員がカナディアンなので、バンクーバー以上に**ハードな英語環境**でした。フロントデスクの仕事を始めてから**英語力がぐんと伸びた**ように感じます。



---

## 大変だったこと

---

お客様のクレーム対応や、**イレギュラーな対応を求められることが多いのがとても大変**でした。レストランで勤務している時は、注文を聞き、お会計をしてドリンクや食事を提供するという一連の流れが出来上がっていたので、英語に自信がなくても一通り定型文を覚えれば、なんとかお仕事ができたのですが、フロントデスクはそうはいきません。ホテルからこのお店へはどう行けば良い? と予想外の質問をされたり、ホテルレストランのクレーム対応を代わりに引き受けたりと、**定型文だけではカバーできない会話力と対応能力**を求められます。周囲のスタッフがどのように対応しているか盗み聞きして言い方を真似したり、時間があるとき**お客様対応のフレーズをインターネットで調べてノートにメモ**したりして、**ボキャブラリーを増やす**ことを心がけながら日々頑張りました。

# Hospitality Management & Co-op Certificate

---

MARIさん

1人で違う国に行こうって決断されるのは本当に勇気があることで、違うなって感じたら帰ればいいだけで！違うって思うのも出てみないとわからなかったことだから、思い立ったらすぐ行動。何歳でも挑戦してください。留学に行くことに早いも遅いも関係ないと思います！

**Hospitality Management & Co-op Certificate 1年**



コープ先: スキー場 ゴンドラオペレーター

---

## Canadian Collegeを 選んだ理由

---

ターム制で学期ごとに新しい学生が入ってきたり、月に学ぶ内容が変わらないことが魅力的だったため。



---

## 一番の思い出

---

カレッジの規模が大きいこともあり、座学期間の6ヶ月で今でも続いている仲のいいクラスメイトに出会えたこと。

---

## 一番印象に残っている 科目や授業内容

---

グループ発表で自分たちの理想のリゾート施設を作ったことです。異なるバックグラウンドを持ったクラスメイトとアイデアを出し合い作り上げたプレゼンテーションは、柔軟に対応することの大切さにより一層気付けられました。

---

## コープ体験

---



バンフの街にあるスキー場で**ゴンドラオペレーター**として働きました。夏の期間、職場に日本人が1人しかおらず、観光客の日本人の方に会うという環境でした。綺麗なロッキーの山々に囲まれながらの仕事はすごく開放的で、一気に**語学力も上がった**かなと思います。



---

## 就職まで

---

元々バンフで働きたいと思っていたので、手当たり次第コープアドバイザーが送ってくれた求人やindeed等の求人サイトで検索をかけていました。面接等に関しては絶対に働きたい！という気持ちで乗り切りました。

---

## 大変だったこと

---



**コミュニケーションを取る**ことは本当に大変でした。オーストラリア、イギリス、南米といろんな国から集まっているので、みんなが話す英語のスピードについて行くのも大変だし、自分の日本語アクセントを直すのもとても苦労しました。

# Hospitality Marketing & Sales with Co-op Certificate

MAO OISHI さん

やりたいことは何でも挑戦して後悔のない留學生活を送ってください！

語学コース 24週間  
スタート時 ENG 120



Hospitality Marketing & Sales with Co-op  
Certificate 6ヶ月



コープ先: 飲食店 ホールサービス、接客、会計など

## Canadian Collegeを 選んだ理由

語学コースに通っていたこともあり、慣れた環境で集中して学べると思ったからです。様々なバックグラウンドを持ったクラスメイトと授業を受けたことが思い出の一つです。自分にはない考えや意見が毎日聞けたことは、とてもいい刺激になりました。



## 語学コース受講で 役に立ったこと

クラスメイトとディスカッションする機会がたくさんありました。積極的に会話に参加し、英語で話すことに自信を持てるようになりました。これはカレッジのみならず留學生活全般でとても役に立ったと思います。

## 一番印象に残っている 科目や授業内容

コミュニケーションの授業が一番印象に残っています。ビジネスメールや履歴書、カバーレター等の書き方を学んだり、円滑なコミュニケーションについて学んだりしました。特にビジネスメールや履歴書の書き方は、仕事探しをする際にとても役に立ちました。

---

## コープ体験

---



スタンレーパークにあるレストラン・パブ内の売店とオフィス街にあるフレンチレストランでCo-opをしました。どちらの職場も私以外の日本人がおらず、最初は少し不安があったものの、慣れていくうちに自信を持って仕事ができるようになりました。

---

## 就職まで

---

仕事探しから応募まで、全てIndeedやホスピタリティ系の仕事専門の求人サイトを利用しました。私のCo-opの期間が短いこともあり、夏だけのシーズン採用をしている仕事に積極的に応募しました。求人サイトは返信が遅いことが多いので、たくさん応募して辛抱強く待つことが大事だと思います。また、カレッジでの履歴書添削後は返信率や面接までいけることが多くなったので、コープスタッフに履歴書を添削して貰うことをお勧めします。

同じ時期に2つの仕事を始めたので、最初は仕事を覚えることが大変でした。失敗することを恐れずにとりあえずやってみたり、わからないことはすぐに聞いたりすることで、どちらの環境にもすぐに慣れることが出来ました。

---

## 大変だったこと

---

# Information Technology & Co-op Diploma

YUTA MIURA さん

不安なことが多いかもしれませんが、日本ほど作法など厳しくないなので気楽にやって大丈夫だと思います。面接も日本ほど堅くないです。あとはとにかくカナダを楽しんでください。

語学コース 26週間  
スタート時 ENGL 120



Information Technology & Co-op Diploma 2年



コープ先: 写真館 ITシステム管理

## Canadian Collegeを 選んだ理由

ITコースがあって日本人のアドバイザーがいること、そして語学クラスも備えていることから選択しました。



## 語学コースの受講で 役に立ったこと

プレゼンテーションをする場面が多かったのでそこで話す力、表現する力があつたことは役に立ったと思いました。

コミュニケーションのクラス\*で就職の模擬面接をしたことです。緊張したのですが、ここでの経験が就職活動に生きていい経験になりました。

## 一番の思い出

\*Canadian College全プログラム共通必須科目のコミュニケーションのクラスでは、大学レベルでの読み、書き、リスニングそしてスピーキングなどのビジネスコミュニケーション能力の向上を目指すと共に、履歴書添削、模擬面談など就職活動のサポートも含まれています。

---

## 一番印象に残っている 科目や授業内容

---

ビジネスのクラスでグループ発表をしたことです。外国の人たちとコミュニケーションをとって1つの成果物を上げてそれを発表するという事は、とても大きなコミュニケーションスキルにつながったと考えています。



---

## コープ体験

---

主に小学校から高校までの学生のアルバムを作成しているフォトスタジオのIT部門で働きました。ネイティブスピーカーばかりだったので、ときどき聞き取れないことはありましたが、**日本で培った経験が活きて、仕事の成果はみんなに評価されて溶け込むことができました。**

---

## 就職まで

---

基本的にはインターネット上の就活サイトで、自分の経験から雇ってもらえそうなところにたくさん応募しました。専門的な経験や知識があったのでそれを伝えられるかというところですが、**予め学校のアドバイザーに履歴書を何度も見てもらったおかげで多くの返事をいただけ**てよかったと思いました。面接は英語はたしかに厳しかったのですが、カナダには多くの移民の人たちがいるというもあり、相手もこちらが**言っていることを一生懸命に聞こうとしてくれる人ばかりだったので、そこまで苦労しませんでした。**

システムの説明を要求されることがあり、それを説明するのに度々苦労しました。あとはいろんな部署からいろんな要望が来るのですが、それを聞いてまとめるのが大変なこともありました。

---

## 大変だったこと

---



# Canadian College



#200-1050 Alberni st.  
Vancouver, BC V6E1A3 Canada



[canadiancollege.com/jp/](http://canadiancollege.com/jp/)



@canadiancollege



DLI#019352621432

